

令和3年度の事業の進捗状況

1. やまがた街なか出店サポートセンター事業

(1) 実績（令和3年4月～8月）

新型コロナウイルス感染症の影響により、近年の出店のトレンドとなっていた飲食店の新規出店の相談は消極的な傾向となっている。また、相談者の新規出店においては、レンタルスタジオやプライベートサロンなど、密を避けサービスを提供できる店舗の出店が増加している。

① 相談件数(延べ件数) 内訳 ※カッコ内は新規相談者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
R3	43(7)	37(7)	32(4)	43(5)	31(4)								186(27)
R2	44(5)	34(6)	47(3)	34(6)	50(7)	44(5)	46(6)	54(5)	37(3)	37(9)	46(3)	46(3)	503(63)
R1	65(6)	35(7)	33(6)	45(6)	24(1)	50(10)	41(11)	35(6)	33(4)	32(6)	38(5)	28(5)	459(73)

〈各年度8月末時点件数〉 R3年度:186(27) R2年度:209(27) R1年度:202(26)

② 相談者新規出店数 内訳 ※カッコ内は新規相談者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
R3	0	2	0	4	2								8
R2	3	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	10
R1	7	3	0	0	2	1	2	2	4	1	1	1	24

〈各年度8月末時点出店数〉 R3年度:8 R2年度:6 R1年度:12

(内訳)

- ・R3年度：その他生活関連サービス 4件、小売業(物販) 3件、理容美容業 1件 ※資料2を参照
- ・R2年度：飲食業 5件、小売業(物販) 2件、医療福祉(医療に附帯するサービス業) 1件
- ・R1年度：飲食業 17件、理容美容業 1件、教育・学習支援業 1件、国家公務 1件、コンサルタント業 1件、その他の生活関連サービス業 1件、専門サービス業 1件、小売業 1件

【参考】 中心市街地エリア全体の出店数(出店サポートセンター調べ)

※カッコ内は山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金活用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
R3	1(0)	5(0)	5(0)	8(2)	3(0)								22(2)
R2	4(1)	5(0)	0(0)	7(1)	1(0)	2(0)	2(0)	3(0)	0(0)	2(0)	4(0)	1(0)	24(2)
R1	12(4)	5(2)	3(0)	3(0)	4(2)	4(0)	3(0)	4(0)	7(1)	2(0)	2(0)	3(0)	52(9)

〈各年度8月末時点出店数〉 R3年度:22(2) R2年度:17(2) R1年度:27(8)

(内訳)

・R3年度：飲食業 9件、小売業 7件、その他の生活関連サービス業 5件、宿泊業 1件

・R2年度：飲食業 14件、小売業 7件、医療に付帯するサービス業 1件、スポーツ施設提供業 1件、
エステティック業 1件

・R1年度：飲食業 39件、小売業 4件、その他の生活関連サービス業 3件、国家公務 2件、教育・学習支援業 1件、
コンサルタント業 1件、専門サービス業 1件、複合店舗 1件

(2)空き店舗数（令和3年8月末現在）

空き店舗の数や空き店舗率は微増傾向が続いている。

また、物件数においては、ダイワロイネットホテルや七日町ルルタスの新設等により増加している。

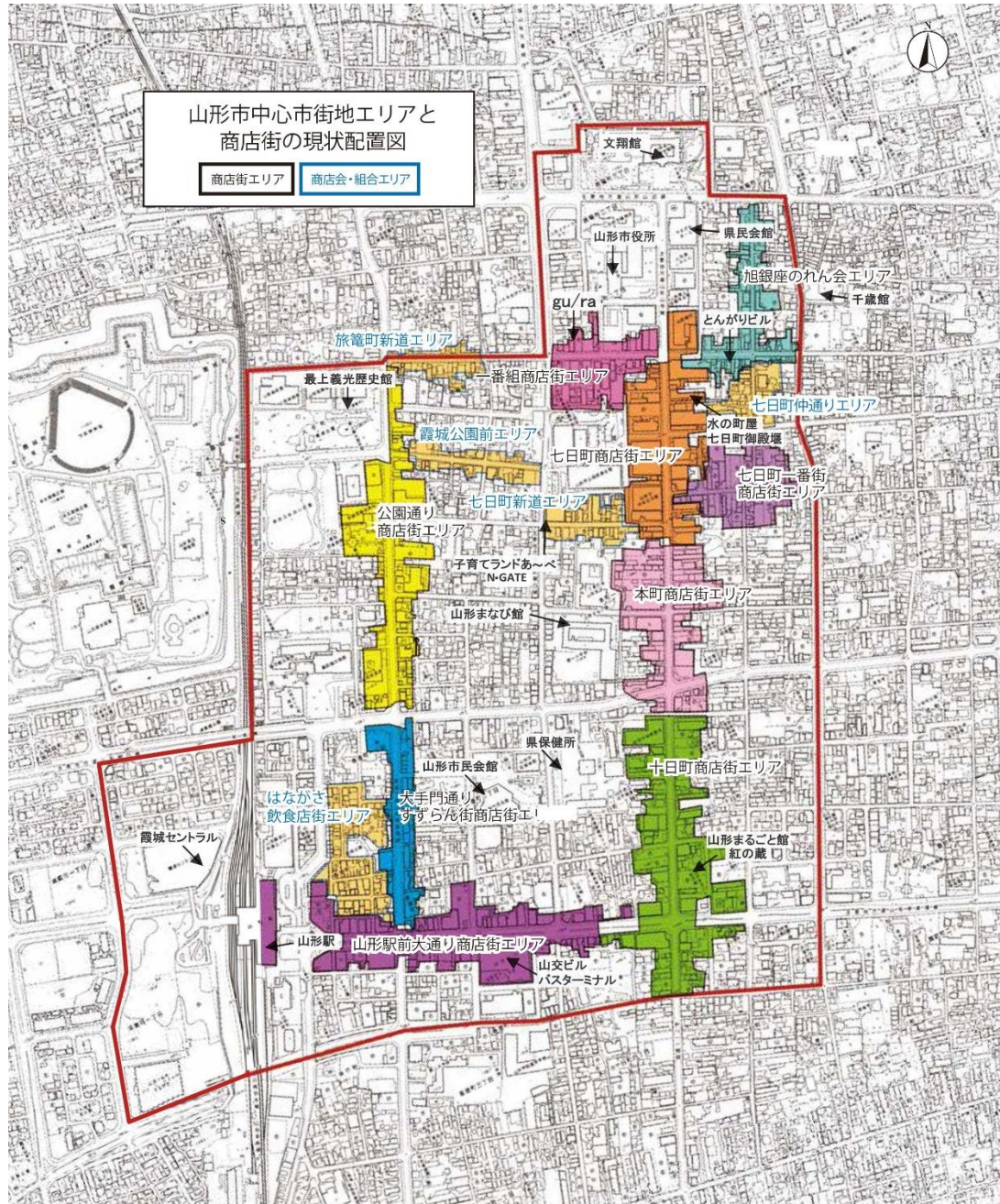
調査範囲：山形市中心商店街街づくり協議会加盟9商店街、

旅籠町新道商店会、七日町新道商店街振興会、七日町仲通り商店会のエリアのうち、通りに面した建物の1、2階部分の空き店舗

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介可能物件	1階	34	33	33	36	36							
	2階	53	56	58	55	59							
紹介不可物件	貸す意思なし	31	31	30	30	29							
	不明	24	23	23	22	22							
空き店舗数合計		142	143	144	143	146							
物件数合計		825	830	831	834	835							
空き店舗率(%)		17.2	17.2	17.3	17.1	17.5							

※ 令和2年度空き店舗数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介可能物件	1階	27	31	30	31	32	32	31	31	31	33	34	33
	2階	50	51	52	52	52	50	50	50	49	51	51	52
紹介不可物件	貸す意思なし	29	30	30	30	30	30	29	30	31	31	31	31
	不明	22	23	23	22	21	20	20	28	26	24	23	24
空き店舗数合計		128	135	135	135	135	132	130	139	137	139	139	140
物件数合計		820	820	820	823	823	824	824	824	824	824	825	826
空き店舗率(%)		15.6	16.5	16.5	16.4	16.4	16.0	15.8	16.9	16.6	16.9	16.8	16.9



(3) 中心市街地エリアへの出店意向調査の実施

市外及び県外企業に対し、テナント出店及びオフィス開設の意向の有無や出店条件に関する調査を実施し、データベース化することで、中心市街地への出店に対する課題を整理するとともに、意向のある企業へアプローチを行い、出店等に結び付けるための関係構築を図る。

【調査実施概要】

① 調査先企業

		テナント出店意向調査	オフィス開設意向調査
1	企業数	650社	350社
2	企業の主たる事業	・各種商品小売業 ・織物・衣服・身の回り品小売業 ・飲食料品小売業 ・飲食店 ・家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業 ・その他の小売業 ・洗濯・美容・理容・浴場業 ・その他の生活関連サービス業 ・娯楽業	・情報サービス業 ・保険業 ・保険媒介代理業 ・保険サービス業 ・広告業 ・旅行業

② スケジュール

- ・7月下旬 アンケート配布
- ・8月～9月 アンケート回収・集計
- ・10月 報告書完成

③ 調査方法

- ・選定企業に対し出店意向に関するアンケートを送付、回収、集計を行う。
 - ・返信の無い企業に対しては、電話での回収促進及び意向の聞き取り調査を行う。
- ※業務委託先：(株)東京商工リサーチ

④ アンケート調査項目

- ・東北エリアでの出店状況について
- ・山形市への出店可能性の有無
- ・出店の可能性が無いと答えた企業へ、その理由について
- ・出店に際して希望する支援制度について

【今後の進め方】

① 調査票回収後の対応

- ・出店意向のある企業に対する積極的な情報提供による関係性の構築
- ・出店意向がない企業の中で、山形市への誘致を希望する企業との関係性の構築

② テナントリーシング実施に向けた環境整備

- ・外部専門家からの指導によるテナントリーシング実施に向けた人材育成
- ・テナントリーシングに対する関係団体(不動産事業者、金融機関、商店街、商業施設)との情報交換

2. 街なか情報発信事業

(1) インスタグラムの運用

やまがた街なか情報発信サイト「はい！やまがたでした！」のInstagramを運用し、飲食店の料理写真や、イベント等のトピックスを積極的に投稿することで、街なかの魅力の発信を強化している。また、幅広い年齢層に情報を届けるため、Instagramの投稿をフェイスブックと連携して発信している。

Instagramでは、ハッシュタグ企画として「#やまがたランチでした」のリポスの他、5月から「#街なかのお店応援し隊」のタグを付けた投稿をリポストし、来街者の好きなお店や、応援したいお店、紹介したいお店の発信を行っている。



はい！やまがたでした！
Instagram



はい！やまがたでした！
HP



山形エリアマネジメント協議会
Facebook

リンク

データ連携

埋め込み

(2)「はい！やまがたでした！」のサイト閲覧件数（平成30年7月12日開始）

閲覧件数は、イベント情報や本サイト内でしか得られない情報を発信した際の閲覧が多くなる状況にあり、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントも中止となっているため、通常時の閲覧件数は伸び悩んでいる。

今後は、プッシュ式の情報発信はインスタグラムを軸とし、サイトは街なかの情報収集をする際に有益な情報が得られるツールとなるよう情報量を充実していく。

	総閲覧件数		1日平均	
	R2	R3	R2	R3
4月	3,321	2,501	111	83
5月	3,158	2,574	102	83
6月	2,995	1,800	100	60
7月	6,244	2,916	201	94
8月	9,720	2,451	314	79
9月	5,970		199	
10月	9,365		302	
11月	4,105		137	
12月	3,350		108	
1月	11,724		378	
2月	2,970		106	
3月	4,054		131	
合計・平均	66,976	12,242	183	80

(3)「はい！やまがたでした！」のインスタグラムフォロワー数（令和2年11月6日開始）

約1,740フォロワー（令和3年8月末現在）

3. すずらん商店街における老朽建物の整備改善の促進

地権者ヒアリングの結果より、意向がまとまった街区をモデル街区に設定し整備計画の提案を進めてきたが、地権者の意向の変化や新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の進め方を見直す必要があったため、改めてすずらん商店街区における建築物の再整備と街並み改善に向けた検討を行うこととし、全地権者に対しアンケート形式の意向調査を実施した。

さらに、すずらん商店街区周辺の地権者も含めた再整備を検討するため、同様のアンケート形式の意向調査を実施中。

【これまでの経過】

(1)令和3年2月～3月

すずらん商店街区の全地権者に対し、アンケート形式の意向調査を実施した。

(2)令和3年6月～

すずらん商店街区周辺の地権者に対し、全地権者と同様のアンケート形式の意向調査を実施した。

【すずらん商店街区地権者の意向調査の結果】

共同化の可能性・実現時期・再整備への意向などの項目から、すずらん商店街区全体での検討は困難であったが、再整備等の可能性のある街区もあったため、街区毎に検討を進めていく。

【今後のスケジュール】

新型コロナウイルス感染症の影響から、意向調査の報告会や不動産開発事業者からの街区整備の方向性の提案を行えていないため、時期を見定めながら実施していく。

4. 新たな決済サービスの展開と地域電子マネー・地域ポイントの推進

中心市街地におけるキャッシュレス化の推進及び端末導入店舗の各種決済データを活用したデータマーケティングを実施するため、モデル店舗を選定しオールインワン端末の貸与を行っている。モデル店舗のキャッシュレス活用結果を収集し、活用情報の整理を行い、今後のキャッシュレス化の推進の検討を行う。

【モデル事業内容】

- ①決済サービス月額利用料及び端末保証費の無償化
- ②交通系電子マネー利用時の手数料の低減
- ③端末導入店舗に対するフォローの実施

【今後の予定】

- ①地域連携ICカードを活用した事業展開の検討
- ②駐車場におけるキャッシュレス決済導入の検討

【端末導入モデル店舗】

NO.	業種	店名	導入パターン
1	飲食	鮭処辰	新規
2	飲食	焼き鳥蒼	新規
3	飲食	bar巢穴	新規
4	飲食	小柳 本店	新規
5	飲食	小柳 地下店	新規
6	飲食	小柳 七日町店	新規
7	物販	補聴器本舗やまがた	切替
8	飲食	夜the藏	拡張
9	飲食	food&bar KABURETTA	拡張
10	飲食	やまや弥平	拡張
11	飲食	酒蓋屋けん	拡張
12	飲食	れんげ草	拡張
13	飲食	鶏やあさぎ	拡張
14	飲食	小料理BARあんのん	拡張
15	飲食	居酒屋倉	拡張
16	飲食	居酒屋スナックわらべ	拡張
17	飲食	キッチンリーフ	拡張
18	飲食	串蔵みつる	拡張
19	飲食	カフェTREE	拡張

5. その他

(1) 中心市街地活性化に向けた基礎的調査の実施

① 中心商店街における業種構成調査

中心市街地内の商店街エリアにおける1～2階の店舗の業種構成を調査

【調査期間】 令和3年8月

【調査対象】 中心市街地エリア内の商店街エリアにおける1～2階店舗 + 大型店

【調査内容】 業種(物販、飲食、サービス等)

【調査結果】 資料3を参照

〈今後実施する調査〉

① 市民アンケート調査 (令和3年10月予定)

② 歩行者通行量調査 (令和3年10月予定)

(2) すずらん通り・七日町大通り 道路の広場化社会実験 (やまがたRe-v-ing)

すずらん通り・七日町大通りの道路空間を広場として活用する社会実験を実施。

① 主催 山形市

② 実施内容

- ・道路空間や広場空間にテーブルやベンチ、人工芝を設置し、誰でも利用できる広場空間を創出。
- ・今後の中心市街地の賑わい創出につなげるため、広場空間の使われ方について行動調査を実施。

③ 実施期間

〈すずらん通り〉

- ・8月20日(金)、21日(土)、27日(金)、28日(土)、9月3日(金) 18時～22時 道路空間を利用
- ・9月4日(土) 10時～22時 道路空間を利用
- ・9月17日(金) 10時～17時 停車帯とと歩道の一部を利用

〈七日町大通り〉

- ・9月6日(月)～15日(水) ほっとなる広場周辺、az七日町前を利用
- ・9月16日(木)～19日(日) 道路空間を利用



(3)第一小学校旧校舎のリノベーション (Q1プロジェクト)

① 事業概要

- ・2017年に「ユネスコ創造都市ネットワーク」に映画分野で加盟認定を受けたことを契機に、映像文化をはじめ、音楽、食、伝統工芸など市の多彩な文化の創造性や地域資産を活用することにより、産業や観光等の活性化を図り、持続可能な都市の発展を目指す。
- ・創造都市やまがたの拠点施設として、第一小学校旧校舎をリノベーションし、再活用する事業。
- ・公民連携(東北芸術工科大学との連携)による手法を用い、施設整備は山形市、運営は民間運営団体が行う。
(施設名称:やまがたクリエイティブシティセンター・Q1)
- ・オープン後は、Q1プロジェクトの趣旨に賛同する企業や個人の入居を進め、クリエイティブな人材と企業等をつなぐプラットフォームの形成、創造力による地域産業のアップデート、学生の地元への就職と起業の促進、地域経済の活性化等を目指す。

② 施設整備

- ・令和3年度は、未整備である2階3階を含む施設全体の改修工事やエレベーターの設置工事等を行う。
工期:令和3年7月2日から令和4年3月2日まで

③ 諸室計画

- 1階 市の食文化を体感できる飲食店や物販、文化財展示室、紅花文庫 等
- 2階 映像系オフィス、オフィス、飲食店 等
- 3階 オフィス、シェアオフィス、オープンアトリエ 等
- 地下 交流ルーム、創造都市やまがたPRコーナー 等

④ スケジュール

- 令和3年度 建物改修工事(建物全体の改修工事)
 - ・テナントリーシング(誘致活動)、シティブランディング
 - ・ベヒシュタインピアノ修復 等
- 令和4年度 外構工事、テナント工事、入居

●令和4年9月 施設オープン予定



(4)旧大沼を活用したイベント「街なかマルシェ」の開催

旧大沼セットバック部分を活用した街なかマルシェを、関係団体と連携して開催し、賑わいを創出した。

①第1回 令和3年3月19日(金)～28日(日):週末5日間

- ・料亭やホテルの弁当、甘栗、農畜産物の販売
- ・地酒の販売(山形県酒類卸株式会社)

②第2回 令和3年7月22日(木)～25日(日):4連休

- ・台湾台南市友好姉妹都市コーナー(フルーツ等の販売)
- ・オリンピック、パラリンピックコーナー(山形市出身選手、ホストタウンの紹介)

〈連携イベント〉

(ア)ぐるっと廻って七日町

七日町エリアの小売店や飲食店が集まり、スタンプラリーを実施するイベント。
イベントは七日町エリアの有志で運営されており、参加店を増やしながらい行われている。

(イ)モザイクアートプロジェクト

市民より寄せられた写真を集結して、オリンピック・パラリンピックに出場する山形市出身及びホストタウンの選手たちを応援するモザイクアートを作成し、旧大沼にて展示した。

実施期間:令和3年7月16日～9月末 予定



(5)パーク&サイクルライド

山形まちづくり株式会社において、N-GATE(七日町商店街駐車場)の利用とe-Bike(電動アシスト付き自転車)のレンタルをパッケージにして、お得にエコなプチ山形ツアーを楽しんでもらう事業を実施。

運営:山形まちづくり株式会社



(6)七日町ルルタスのオープン

セブンプラザ跡地に完成した高層マンション(デュオヒルズ山形七日町タワー)に隣接する商業棟「七日町ルルタス」が7月21日にグランドオープンした。

〈入居店舗〉

1F:佐藤牛肉店、吉野屋、グリーンショップはらだ



(7)ダイワロイネットホテル山形のオープン

旧十字屋山形店跡地に7月21日、ダイワロイネットホテル山形駅前がオープンした。同系列の出店は県内初。

〈施設概要〉 12階建て

1F:セブンイレブン

2F:空きフロア

3F:フロント、共用施設

4F~12F:客室 204室



(8)七日町地区都市計画道路と沿道街区整備

料亭「四山楼」などがある一角を都市計画道路の整備(街路事業)に合わせ、御殿堰と調和した風情ある街並みに生まれ変わらせる街区整備事業に着手している。

街区整備のコンセプトは、「小径と余白のある町」。幹線道路の整備に合わせ、御殿堰沿いを気持ちよく歩きたくなる「小径」を整備し、歩いた先には、買ったものを食べたり散歩中に休憩することができる「余白」となる小さな広場も整備する。

①事業期間:令和2年度~令和9年度

②令和3年度進捗状況

- ・街路事業:物件補償調査算定・用地補償
- ・街区整備事業:令和4年度事業認可取得準備に向けた事業計画・換地計画作成に向けた条件整理

〈都市計画道路の整備区間〉

